取扱説明書

指針式液面指示発信器
ＳＧ方式

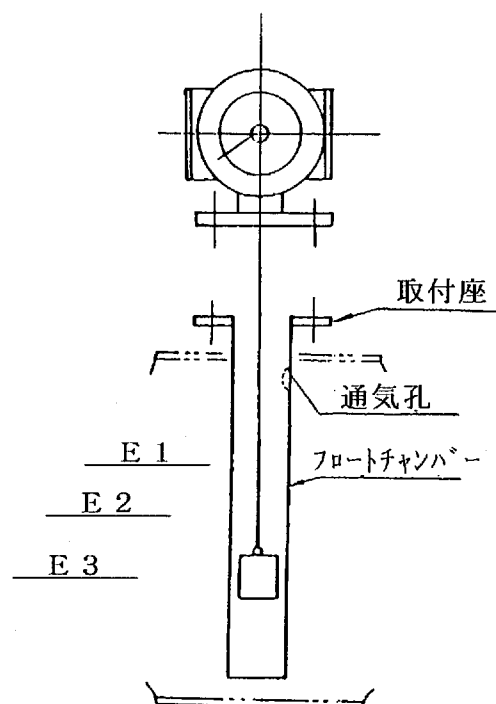
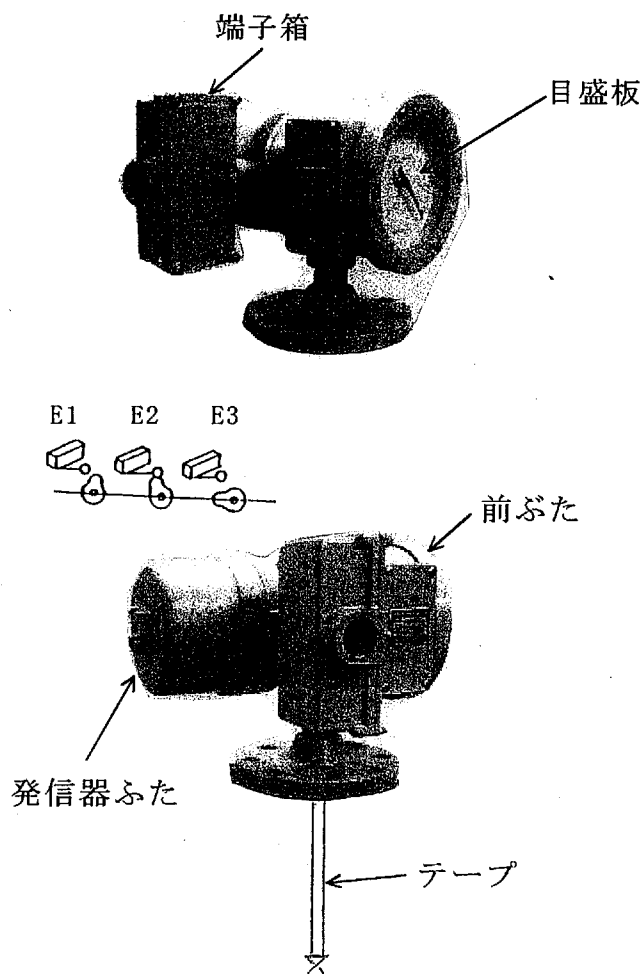
型式 ＬＧ－１００－□ＬＴ

■指示計取付手順■

①指示計のテープを引き出し、フロートフックに結合して下さい。この際、簡単にフロートが外れないよう、ペンチを用いてフックを閉じて下さい。

②テープを持って、チャンバー内に静かにフロートを挿入して下さい。この際、テープを急に離しますと、フロートの重みで急激に下降し、テープやフロートを傷めます。

③フロートがタンク内で水平になり、又、テープにねぢれが無いか確認して下さい。

④指示計の固定は、Ｍ１６ボルトを用いて行って下さい。

指示値の修正

前ぶたを外し、指針のセットビス（＋Ｍ２）を緩め、実測値に合わせて下さい。

＊　指示値の修正を行った場合は、接点位置の修正も必ず行って下さい。

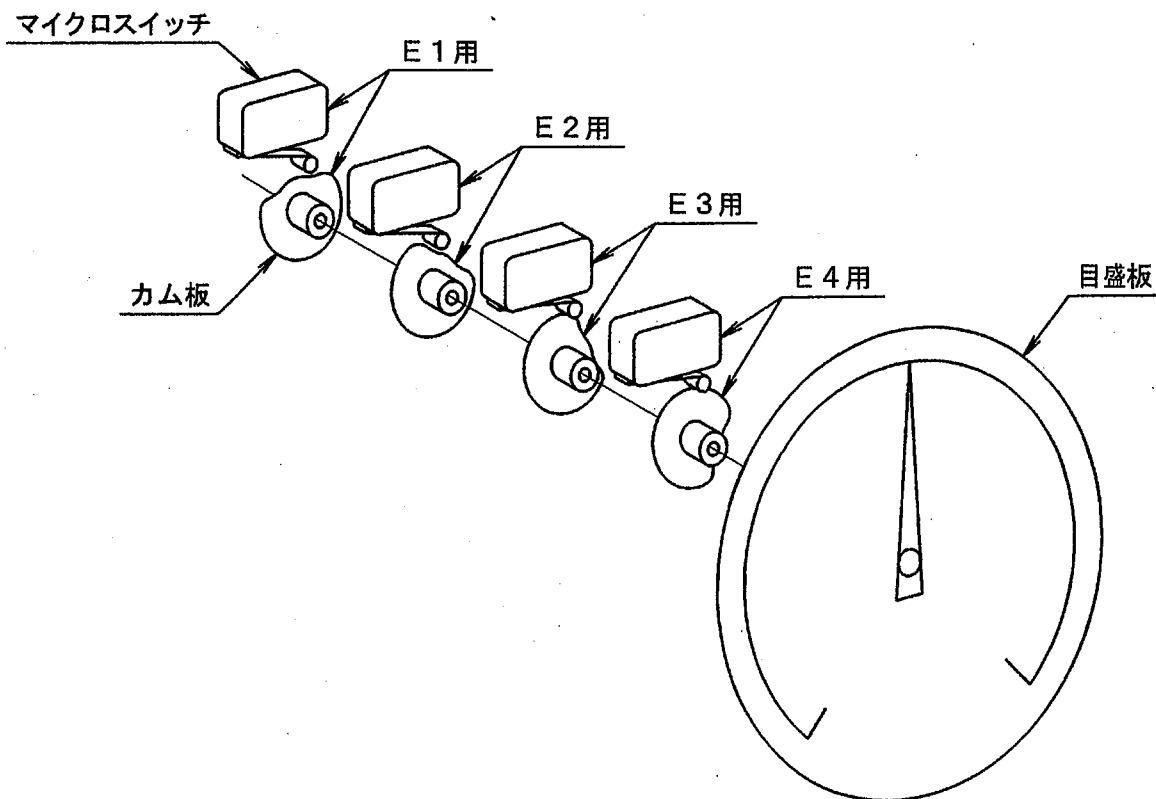
接点信号の設定変更の方法

接点位置の調整後に出荷をして居りますが、液位とＯＮ－ＯＦＦ信号のタイミングを再調整する場合は下記要領で行って下さい。

１．　フランジを固定しているボルトを外し、計器フランジとタンク側フランジとの間隔を、手が入る程度になる様スペーサを入れて、テープを自由に出し入れできる状態にする。

２．　指示計背面の裏ぶたを外す。

３．　テープを出し入れし、目盛板上にマイクロスイッチの入る位置を指示させて、用途別カム板のセットビスをゆるめ、再固定して下さい。
　同じ要領で、上、下限の調整を行って下さい。

４．　用途別スイッチの位置

指針式液面計の取扱注意事項

■　本製品を正しく設置・ご使用されるために、必ずこの「取扱説明書」をお読み下さい。

■　フロートを用いた機械式指示計には、フロートと計器との伝達手段として、テープにステンレスの帯鋼を用いています。
　テープの厚さは０．０７㎜と薄く、鋭利なカミソリの刃に相当します。従って、液面計を設置する際、特にテープを引き出して作業する際には、充分注意して下さい。
　尚、テープを取り扱う際には、必ず手袋を使用して下さい。

■　本製品には次の銘板２点が、添付してあります。ご一読の上、是非実施して下さい。

○	フックにフロートやマグネットをつるした後は、開いているフックを必ず閉じて下さい。 AFTER CONNECTION FLOAT/HOOK OR MAGNET/HOOK, CLOSE THE HOOK-END WITHOUT FAIL.

テープを引き出して、急に離すと故障の原因となります。 While pulling the TAPE, do not hand free very rapidly.

液面計・液面制御機器の専門メーカー

株式会社 和 興 計 測

〒 213-0032
神奈川県川崎市高津区久地８６４−１
ＴＥＬ　(044) 833-7181(代表)
ＦＡＸ　(044) 850-8586